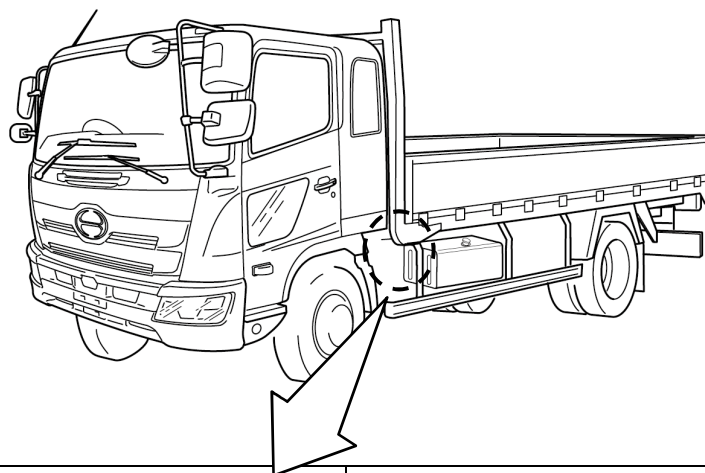


改善箇所説明図②



改善前	改善後

基準不適合発生箇所

注： は交換する部品を示す。

中型トラックの排出ガス浄化装置において、添加弁の燃料配管の固定方法が不適切なため、雪道走行等で配管周辺部に堆積した氷塊の重みで、配管が変形したり、折損することがある。そのため、燃料が漏れるとともに排出ガス浄化装置が作動しなくなるおそれがある。

改善の内容：

全車両、添加弁の燃料配管の固定方法を変更する。

識別：改善済車両にはネームプレートに白色ペイントを塗布する。